

文化財センター通信

【かざぐるま】

# 風車

第 23 号

平成18年5月20日発行



紀州の歴史と文化の風

財団法人 和歌山県文化財センター



調査事務所が入っている建物外観

## (財) 和歌山県文化財センター 調査事務所

### リニューアルオープン

#### 【連絡・お問い合わせ先】

〒642-0031 海南市築地1-7

(JR海南駅から西へ徒歩10分、国道42号線沿い(南側))

TEL : 073-483-4277 FAX : 073-483-4278

E-mail : maizou-3@wabunse.or.jp

当センターでは、海南市の国道42号線沿いにある赤レンガ造り風の鉄筋コンクリート3階建て建物の2階部分に文化財センター海南整理事務所を開設し、そこで出土遺物の整理作業をおこなってまいりました。

今年度からは整理作業だけでなく埋蔵文化財の調査・整理ならびに普及活動の拠点とするために施設のリニューアルをおこない、(財)和歌山県文化財センター調査事務所と改称して生まれ変わりました。これに伴い昨年度まで整理作業をおこなっていたもう一つの岩橋整理事務所(和歌山市)を廃止してこの調査事務所に統合することになりました。

これからはこの調査事務所を中心に発掘調査、整理作業、普及活動を実施していきます。

現在、当調査事務所では京奈和自動車道関連遺跡(柏原遺跡・北馬場遺跡・垂井女房が坪遺跡)および太田・黒田遺跡の出土遺物整理作業を実施しています。整理作業の体験をおこなうこともできますので、平日であればいつでもお越しいただけます。



国道42号線沿いにあるレンガ造り風の建物です。2階までお越しください。

このほか、出土遺物展示室(速報展)や埋蔵文化財図書閲覧室を設けてみなさんに公開できるように準備しています。準備が整いましたらお知らせしますので、みなさんどうぞ調査事務所に足をお運びください。

#### — 第23号の主な内容 —

1. 文化財センター調査事務所
2. 新人紹介のコーナー'06
3. 今年度の主な事業内容
4. ホームページ  
リニューアルオープン
5. 『地宝のひびき— 第1回  
和歌山県発掘調査報告会』  
開催のお知らせ

## 新人紹介のコーナー 06

今年度、埋蔵文化財課・文化財建造物課とも任期付職員（嘱託）・専門調査員を新たに採用しました。ということで、昨年に比べて人数が増えたことにより、職場はにぎやかになりました。

この新しい力がセンターを一層盛りたててくれるでしょう。そこで、彼らに今年にける意気込みをうかがってみたいと思います。

☆昨年度は当センターの専門調査員としてお世話になっていましたが、このたび任期付職員として採用されました。

以前は御坊市文化財調査会に勤務し、またそれ以前は主に紀南地方を転々として流しの発掘屋をしていました。その間、報告書作成まで終始調査に係った遺跡は50以上、部分的



土器を手に解説する川崎さん

に係った遺跡も含めれば70〜80ぐらいになります。旧石器時代に始まり近世の城まで遺跡の時代・内容も様々ですが、とりわけ城館の調査を担当することが多く、必然的に好きなテーマでもありません。ある人が「考古学をやるなら官衙と環濠集落の発掘調査ができれば幸せ」と言っていました。御坊に居る時はどちらにも係ることができ、まさに調査員冥利に尽きると言えます。個々の遺跡に優劣をつけるのは良くないことかもしれないが、今まで調査に係って空振りであったと言う事も少なく、センターにおいてもヒットを重ね、一発ホームランを狙いたいと思います。

（埋蔵文化財課 技師

川崎 雅史

☆大昔の人々の「喜怒哀楽」をお伝えします。

竪穴住居に実際座ってみると、案外狭いことに気がきます。今の7畳一間ほど。程よい近さで、家族の話は盛り上がったことでしょう。柱穴やカマドに、器が入れていることがあります。おそれや感謝：いろいろな思いから、まじないをしたのでしよう。出土した器には、様々な産地があつて、それぞれに工人のこだわりも読み取れます。また、そんな器を、とても大切に使用していたことがわかることもあります。そんな大昔の人々の思いも、お伝えできればと思います。

（埋蔵文化財課 技師

日置 智



カメラの前で仕事を止める日置さん



北森さん（シバノンにて）

今年度より和歌山県文化財センターで非常勤専門調査員として勤務することになりました。北森さやかです。奈良大学・奈良大学大学院にて「保存科学」という文化財を守り伝えていくということに重点を置いた学問について学び、その間、京都府埋蔵文化財調査研究センターなどで発掘調査の経験をつんできました。

今春、大学院を卒業したばかりで、今年度から本格的に文化財の世界で働くということになり、期待と不安でいっぱいです。今後、発掘調査などを通して文化財の事を少しでも多くの人に興味を持ってもらえるように、今まで学んできたことや経験してきたことを生かしてがんばりたいと思っています。

（埋蔵文化財課 専門調査員

北森 さやか



入力作業中の辰巳さん

四月から和歌山県文化財センターで非常勤専門調査員としてお世話になることになりました、辰巳陽一です。同志社大学、近畿大学大学院で古代寺院を専攻として考古学を学び、この春に修了して和歌山にやって参りました。

したがって、この和歌山県で調査員として初めて現場に出ることになります。学生時代は主に奈良県内で調査補助員として発掘調査に参加していました。補助手ではなく調査員として現場をするということで楽しみであると同時に非常に緊張しています。至らない点多々あると思います。調査員としての責務を果たすことができるよう、精一杯勤めたいと思っています。

(埋蔵文化財課 専門調査員)

辰巳 陽一

昨年度はアルバイトとしてお世話になり、今年度からは非常勤技術補佐員として勤務させて頂くこととなりました。どうぞよろしくお願致します。担当の現場は、海南市下津町橋本にある「重要文化財・福勝寺」です。蜜柑山の中に聳える福勝寺は“裏見の滝”に加え、桜に新緑、紫陽花に紅葉と、季節の移り変わりをすぐそばで楽しむことができます。地元の方々のご協力も厚く、あたにかい環境の中で業務できることを嬉しく思っています。業務内容は、野帳・図面の作成です。大工さん達が部材をひとつずつ丁寧に修復されている姿に励まされながら、建物を正確に理解できるように心を込めて書いています。皆さん、熊野古道散策に福勝寺へお越しください。

(文化財建造物課 赤土 友佳子)



図面作成中の赤土さん

## 今年度の主な事業内容

### <埋蔵文化財の発掘調査>

丁ノ町・妙寺遺跡、西飯降Ⅱ遺跡(にしいぶり) (かつらぎ町) : 京奈和自動車道(紀北東道路)建設工事に伴う発掘調査  
野田地区遺跡 (有田川町) : 高速道路拡幅工事に伴う第2次発掘調査、昨年度の隣接地を調査  
旧吉備中学校校庭遺跡 (有田川町) : 吉備町下水道処理場建設地で、昨年に続き弥生時代後期集落の調査  
県指定史跡水軒堤防 (和歌山市) : 保存整備に伴う発掘調査、近世石積み堤防の範囲確認調査  
和歌山城 (和歌山市) : 和歌山地方裁判所庁舎増築に伴う発掘調査、近世以降の城下町の調査

### <埋蔵文化財の整理作業(出土遺物整理業務)>

京奈和自動車道関連遺跡 (柏原遺跡、北馬場遺跡、垂井女房が坪遺跡たらいのようぼう、つぼ) / 太田・黒田遺跡

### <文化財建造物の設計監理>

重要文化財旧中筋家住宅保存修理設計監理業務・保存修理業務・未指定建造物調査業務 (和歌山市)  
: 解体修理に係る設計監理および修復事業、未指定物件の調査業務

重要文化財福勝寺本堂他保存修理設計監理業務 (海南市) : 解体修理に係る設計監理

重要文化財那智山青岸渡寺保存修理設計監理業務委 (那智勝浦町) : 屋根葺替修理に係る設計監理

重要文化財護国院多宝塔他保存修理設計監理業務 (和歌山市) : 屋根葺替・塗装修理に係る設計監理

重要文化財加太春日神社殿保存修理設計監理業務 (和歌山市) : 屋根葺替修理に係る設計監理

県指定文化財十禅律院本堂他保存修理設計監理業務 (紀の川市) : 屋根葺替・部分修理に係る設計監理

県指定文化財総持寺本堂保存修理指導業務 (和歌山市) : 半解体修理に係る施工指導

重要文化財金剛三昧院客殿保存修理基本計画業務 (高野町) : 保存修理に係る基本計画策定

**(財)和歌山県文化財センター ホームページ リニューアルオープン**  
<http://www.wabunse.or.jp>



ホームページ トップページ

昨年の秋に開設したホームページをリニューアルしました。センターの紹介、埋蔵文化課・文化財建造物課の業務、刊行報告書等データ、リンク等の内容を一新しました。気軽に何度も見ていただけるように、更新も2週間に一度は必ずおこないます。発掘調査や建造物修理の進行状況など最新情報を写真もふまえて楽しく、中身のあるものを順次掲載していきます。和歌山に関する文化財のことを考えていただけるきっかけになれば幸いです。「和歌山県文化財センター」で検索するか、上記アドレスにアクセスしてください。

なお、ホームページに登場するキャラクターを募集します。文化財（考古遺物・建造物etc...）、または和歌山に関係したキャラクターを書いて、お葉書、ファックス、メール等何でも結構ですので、ご応募ください。ご応募いただいたキャラクターはホームページ上に登場していく予定です。

**地宝のひびき - 第1回和歌山県文化財調査報告会 -**

ちほう

日時:平成18年6月3日(土) 13:00~17:00 参加:参加費無料・事前申し込み不要  
 場所:県立図書館(きのくに志学館) 2階メディア・アートホール(和歌山市西高松1-7-38)  
 (JR和歌山駅または南海和歌山市駅よりバス(約20分) 高松バス停下車徒歩3分)

報告内容:県教育委員会文化遺産課長 藤井保夫氏「和歌山県の埋蔵文化財について」  
 橋本市教育委員会 大岡康之氏「あさもよし歴史館について」  
 高野町教育委員会 鳥羽正剛氏「金剛峯寺遺跡発掘調査概要」  
 紀の川市教育委員会 立岡和人氏「平成17年度の普及活動について」  
 (財)和歌山都市都市整備公社 藤藪勝則氏「井辺遺跡の発掘調査」  
 (財)和歌山県文化財センター仲原知之氏「近世石積み堤防の発掘調査ー県史跡水軒堤防」  
 (財)和歌山県文化財センター佐伯和也氏「有田川流域弥生集落ー旧吉備中学校校庭遺跡」  
 海南市教育委員会 矢倉嘉人氏「海南市の17年度発掘調査ー岡村遺跡・亀川遺跡」  
 那智勝浦町教育委員会 土屋孝司氏「本州最南端の前方後円墳 下里古墳整備事業」  
 県立紀伊風土記の丘 丹野 拓氏「岩橋千塚古墳群 大日山35号墳発掘調査」

**風車 第23号**

平成18年5月20日 発行  
 (財)和歌山県文化財センター  
 〒640-8404  
 和歌山市湊571-1  
 Tel: 073 (433) 3843  
 Fax: 073 (425) 4595

e-mail: maizou-1@wabunse.or.jp  
 URL <http://www.wabunse.or.jp>

《編集後記》 調査事務所も一新、ホームページもリニューアル、職員も増えて、今年度は気持ちも新たに前向きに頑張りたいと思います。  
 (仲原)

和歌山県内で昨年度発掘された遺跡の調査成果を中心とした報告会を開催します。当センターが主催し、県教育委員会ならびに各市町村教育委員会と連携して、幅広く一般の方々に発掘調査の成果を報告していきたいと思ひます。

誰でも参加できる会なので、是非足を運んでいただいて、新しくわかってきた和歌山県の歴史について身近に感じていただきたいと思います。